



はくい 石川県 羽咋市

姉妹都市

はくい 羽咋市



藤岡市教育部長前にあいさつする生徒(高山社跡見学)



羽田空港での物販の様子

羽咋中学校特別授業 修学旅行で姉妹都市交流

5月10日～12日に羽咋中学校3年生を対象とした、修学旅行が実施されました。

日本航空の貸し切り航空機を利用した修学旅行は3年目で、今年は新たに特別授業が企画されました。生徒たちは、羽田空港で観光PRとして開催された「羽咋フェア」に協力し、市の特産物を販売しました。

また、最終日には姉妹都市交流の一環として、藤岡市を初めて訪問し世界文化遺産である「高山社跡」を見学しました。

新型コロナウイルス感染症の位置付けが変わり、ようやく行動が緩和されましたので、今後はより一層、交流が活発になることを期待しています。

ふじおか Culture

～藤岡の文化を探る～

No.87

【問い合わせ 文化財保護課 (☎235997)】

藤岡のオーパーツ？

～いつもと違う視点で文化財を楽しむ～

皆さんはオーパーツを知っていますか。オーパーツとは、それらが発見された場所や時代にそぐわないと考えられる出土品や加工品などを指します。ナスカの地上絵やアステカの遺跡で発見されたクリスタルスカルなどが有名です。

藤岡市の古墳では「模様積み」という珍しい方法で作られた石室が散見されます。模様積みとは、大小異なる大きさの石で壁面を作り、小さい石が大きい石の同等以上の壁面を占めている点が特徴です。中でも、伊勢塚古墳の石室はきれいな模様積みで、壁面が傾斜したドーム状になっており、上にいくほどすばまっていくアーチ型です。天井には弧状に整形された大きな岩が載せてあり、蓋のようになっています。アーチ型の特徴として、加重のバランスが最大の課題・難点となり、さらに天井に大きな石を載せ、模様積みという難しい手法で作ることで、難易度が高く跳ね上がります。これを見事に積み上

げているのが伊勢塚古墳の石室で、古墳時代である6世紀末頃の技術とは思えないほど素晴らしい石室です。これはまさに藤岡市のオーパーツではないでしょうか。

日々の中で、少し違う視点から自分だけのオーパーツ散策をするのも楽しいかもしれません。



伊勢塚古墳の石室



伊勢塚古墳の3D映像(藤岡デジタル博物館)

教えて! 消費生活

多重債務で悩んでいませんか？

Q 転職後、収入が減ったことに加え、妻が体調を崩しパートを休んでしまい、月々の住宅ローンが返済できない。すぐ返せば大丈夫だと思い、カードキャッシングを利用したところ、利息も併せて100万円近くになってしまった。コロナ禍の中、収入が減り、ローンとキャッシングの返済ができず、どうしたら良いか。

A 多重債務の多くは借金の返済を苦しめ、深刻な状況に陥りがちです。自分の収入で借金を返済できず、返済のために新たな借金を繰り返すと、状況を悪化させてしまいます。返済困難な人を狙いダイレクトメール、電話などで「審査なし」「低金利一本化」などと勧誘をするヤミ金業者からの融資は絶対に避けましょう。借金返済が困難になった時は、一日でも早く債務整理の手続き(任意整理・特定調停・個人再生・自己破産)をすることが大切です。消費生活センターでは債務状況を整理し、解決のための情報を提供しながら、法律専門家による相談窓口への橋渡しを行います。借金問題は必ず解決できます。1人で悩まず、勇気を出して相談しましょう。

消費生活の相談は市消費生活センター ☎fax 兼用 201133 (来庁相談要予約) 相談時間 平日午前9時～午後4時

いまからできる! 日常防災

Everyday disaster prevention

災害時に自分や大切な家族を守るには知識と備えです。防災は日常に転がっており、生活と密接につながっています。防災を難しく考えず、簡単な日常の行動と結び付けて取り組んでいきませんか。

キャンプも立派な防災訓練

【問い合わせ 地域安全課 (☎27444)】

最近、自然の中で非日常的な体験を楽しむことができる、全国的にキャンプが流行しており、家族や友達などと挑戦したことがある人も多いのではないのでしょうか。

キャンプは、家庭の電気やガスなどを使わずに、独立したインフラで食事や生活を行うことから、災害時の対策としても注目が集まり、立派な防災訓練になっています。

平成28年熊本地震の時には、体育館などの避難所に入れない人たちの多くが車中泊を余儀なくされ、その後、車中泊によるエコノミークラス症候群で亡くなる人がいたことから、車中泊の危険性が問われました。テントの中であれば、プライベート空間を確保しつつ、脚を伸ばして眠ることができるため、エコノミークラス症候群のリスクが軽減されます。

また、備蓄されている非常食を食べ慣れていないことから、災害時に食事が取れない場合も

あるため、キャンプに非常食を取り入れ、調理の練習や実際に食べてみることも防災訓練の1つになります。

外で衣食住を楽しむアウトドアの知識と経験は、娯楽としてだけでなく、緊急時にも役立ちます。キャンプを楽しみながら、緊急時の備えとして日常防災をしてはいかがでしょうか。



テントを活用した避難所(平成28年熊本地震)